

柔 道
競 技 要 項

- 1 日 時 令和5年7月7日(金) 15時30分開始(個人試合)
7月8日(土) 10時開始(団体・個人試合)
- 2 会 場 岡山武道館 練習道場
- 3 競技規則
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。
 - (2) 判定基準は、
 - 団体戦においては「技有」または「僅差」以上とする。
団体戦での「僅差」は「指導差2」とし、「技の内容」と「僅差」の重みを次の項目順とする。一本勝＝反則勝＞技有＞僅差
 - 団体戦の代表戦及び個人戦においては「技有」以上とする。ただし時間内に「技有」の数が同数の場合はゴールデンスコア方式(以下、GS方式)にて勝敗を決する。
 - (3) 両試合者が「累積による同時反則負け」の場合、団体戦においては代表戦、個人戦においては準決勝以上の試合において、GS方式の延長戦を行い、勝敗を決する。
 - (4) 関節技において、その効果があると認めたとき、審判員の見込みによって「一本」判定を下すことができる。
 - (5) 試合時間は団体・個人戦ともに3分とする。但し、延長戦(ゴールデンスコア)は時間制限を設けない。
- 4 参加人員
 - (1) 団体試合は1校1チームとし、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名の10名以内とする
 - (2) 男子および女子個人試合はそれぞれ各校8名以内とし各階級への出場選手数に制限は設けない。
- 5 競技方法
 - (1) 団体試合
 - ① 5チーム以下の場合は総当たり戦で行う。6チーム以上の場合は予選リーグ及び決勝トーナメント方式で行う。
 - ② 試合は各チーム5名の点取試合方式で行い、試合ごとのオーダー変更を認める。
 - ③ チーム間の勝敗は、以下で決定する。
 - (a) 勝ち数の多いチームを勝ちとする
 - (b) (a)で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (c) (b)で同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (d) 決勝トーナメントにおいて、すべて同数の場合は代表戦を行う。延長戦の場合は、GS方式にて必ず勝敗を決する
 - ④ 1試合目のオーダーは9時30分までにオーダー受付に提出。2試合目以降は対戦する学校の前の試合が終了してから5分以内に提出すること。5分経過後は自動的に前回のオーダーとする。
 - (2) 個人試合
 - ① 体重別のトーナメント方式による。
 - ② 階級を次のように分ける。
男子：66kg級、73kg級、81kg級、無差別級
女子：48kg級、52kg級、57kg級、無差別級
 - ③ 計量は、7月7日(金)14時50分より15時20分まで、7月8日(土)9時20分より9時50分まで行う。ただし、計量は1日で行うものとし、1日目に計量をパスできなかった者は、二日目に計量を行うことはできない。
 - ④ 招集時間内に応じない場合は、相手に「棄権勝ち」が与えられる。
 - ⑤ 前抽選において、前年度2位までをシードする。
- 6 その他 試合におけるビデオの導入を行う。

競 技 役 員

審 判 長
審 判 員
掲 示 ・ 時 計
補 助 員

美濃 達也
岡山県柔道連盟
津山高専柔道部

組 合 せ 及 び 試 合 時 刻

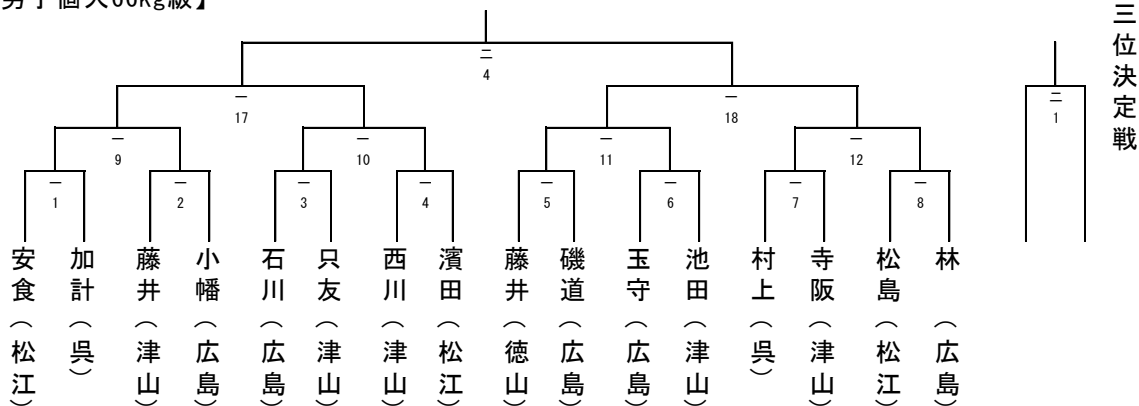
団体試合

第 1 試合	呉 ー 広島	9:20～ 9:40
第 2 試合	津山ー 松江	9:40～10:00
第 3 試合	呉 ー 津山	10:00～10:20
第 4 試合	広島ー 松江	10:20～10:40
第 5 試合	呉 ー 松江	10:40～11:00
第 6 試合	広島ー 津山	11:00～11:20

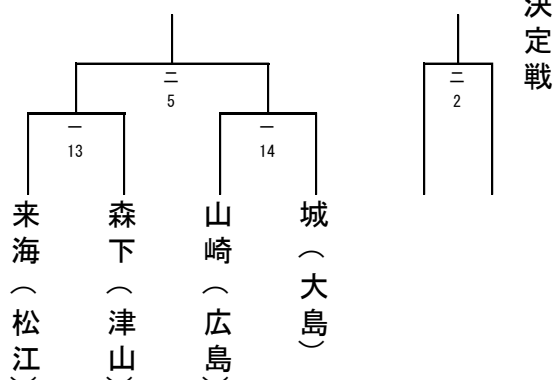
	呉	広島	津山	松江	勝 数	負 数	順 位
呉							
広島							
津山							
松江							

個人試合

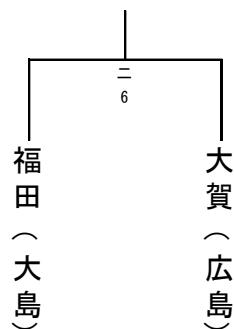
【男子個人66kg級】



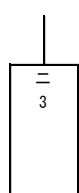
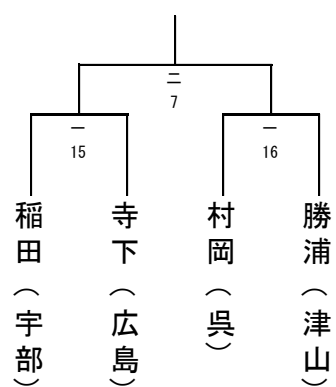
【男子個人73kg級】



【男子個人81kg級】

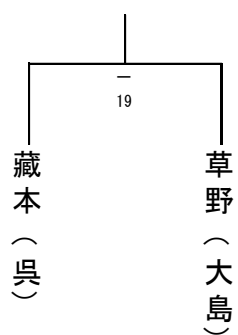


【男子個人無差別級】



三位決定戦

【女子個人52kg級】



【女子個人57kg級】

